



Photo © Dave Price (cc-by-sa 4.0)



英語で学び、考え、意見を述べる！ オックスフォード Online アカデミック講座

第5回 2022年 3月14日(月) - 3月25日(金) 2週間

第6回 2022年 9月5日(月) - 9月16日(金) 2週間

POINT
1

少人数で学ぶ CLIL 方式の授業 Oxford ならではのテーマを深堀り

2020年3月にスタートした人気のプログラム。2022年も引き続き実施します。CLIL(Contents and Language Integrated Learning)方式の授業は欧州で広く導入されている語学教授法。テーマ(content)と語学(language)の学習を組み合わせ、学習者の思考に焦点をあて、コミュニケーション力を伸ばします。オックスフォード Online アカデミック講座では、このCLIL方式で「ビジネス」「芸術」「社会問題」などに関連したテーマを取り入れます。一見、英語で学ぶには難解な事柄も、日本人学生の授業に熟練した教師が、分かりやすい英語を使いながら、学生の意見を英語で引き出していきます。



■ サンプルスケジュール (2週間) ※ Live 20.5時間 + 自習 10時間

1週目	月	火	水	木	金
18:00 (17:00) - 20:15 (19:15)	Oxford Introducti / History オックスフォード ①	University of Oxford, Art & Architecture オックスフォード ②	Multiculturalism 多文化社会	Interactive Review of the week 振り返り	Oxford 大学の 学生と 交流セッション
担当教師と1対1のチュートリアル個人レッスン (週1回15分)					
2週目	月	火	水	木	金
18:00 (17:00) - 20:15 (19:15)	Motivation 生き方、働き方 について	Leadership リーダーシップ	SGD's 持続可能な 開発目標	Interactive Review of the week 振り返り	Presentation 発表
担当教師と1対1のチュートリアル個人レッスン (週1回15分)					
授業前	授業のテーマについての事前学習、テーマの関連資料、ビデオ、語彙リストで予習準備				
授業後	授業のレビュー、宿題、クイズ etc.				

※ () 内は9月コースの時間帯。

■ プログラム日程・費用

期間	開始日～終了日	費用(税込)
2週間	3月14日(月)～3月25日(金)	138,600円
2週間	9月5日(月)～9月16日(金)	138,600円

《費用に含まれるもの》入学金、授業料、教材費、事務手数料

申込みフォームはこちら



POINT
2

先生とつながるプラットフォーム Edomodo で予習・復習も！

Live 授業では、予習と復習が課されます。学習プラットフォーム Edomodo を通し、授業に関して担当教師から毎回課題が与えられ、各自で1日1時間を目安に取り組みます。



POINT
3

Oxford 大学生との交流セッション、 同世代との交流で“学び”のヒントを！

オックスフォード大学生と Online 交流セッションを実施します。世界でも選ばれた人材が集まるオックスフォード。学生たちは、ここで何を学び、何を目指し、どんな日常を送っているのでしょうか。「毎日の勉強時間は?」「部活はあるの?」「アルバイトはしないって本当?」「将来の夢は?」勉強から趣味のことまで、ざっくばらんに語り合う楽しいオンライン交流会です!



POINT
4

先生をひとり占め! 1対1でチュートリアル個人レッスン

プログラム期間中、担当教師と1対1のチュートリアル個人レッスンを週1回(15分)、合計2回行います。授業への質問など、英語のコミュニケーションに自信をつけましょう。



募集要項 (2022年)

プログラム日程	① 2022年 3/14(月)～3/25(金) ② 2022年 9/5(月)～9/16(金)
募集人数	24名 ※最小催行10名 1クラス12名以下
申込締切	① 2月21日 ② 8月15日
英語力	TOEIC500以上目安
プログラム費用	138,600円(税込)
プログラム主催	CIE Oxford

テーマを深掘り！ 英語で「考え」「意見を述べる」オンライン授業



テーマ授業①

Art and Architecture, Oxford University

僅か一平方マイルの小さな空間に、様々な年代の、いろいろな建築様式の建造物を見ることができるオックスフォード。中心となる13世紀ゴシック建築と18世紀ネオクラシカル建築について、その特徴や時代背景を解説します。また、建物の様式がその時代の社会の変化や宗教に深く関わっていることも事例をあげながら学んでゆきます。一方的なレクチャーではなく、建物の特徴について発見できることや、感想も求められます。事前学習では、オックスフォードのバーチャルツアーをビデオで鑑賞し、予めポイントを学んだうえでライブ授業に臨んでいただきます。

Architectureのテーマ授業。解説の動画は [こちら](#) →



テーマ授業②

Multiculturalism

多文化社会という言葉はよく耳にしますが、実際にはどのような社会を指すのでしょうか。まず、プログラムの学習用の動画で、多文化社会に関する基本的な考え方や、ポイントとなる語彙について学び準備をしていただきます。授業では、イギリスを例にあげ、どのような経緯でイギリスが多文化社会になったのか、なぜ移民は増え続けるのか、歴史を踏まえて解説をします。多文化社会を象徴する「メルティングポット」と「サラダボール」が意味すること、様々な人種や国籍の人が混ざり合うことで、新たな価値観や文化が生まれるという視点なども取り上げます。多文化社会の良い点や問題点、日本の社会は多文化といえるか？ etc. 意見を出し合いながら学ぶ授業です。



テーマ授業③

SDGs



SDGsとは2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標と169のターゲットを指します。何となく開発途上国の問題だろうと思いがちですが、子供の貧困や男女平等など、日本が抱える身近な問題も含まれています。

授業はまず、世界が直面する問題やテーマにはどんなものがあるのかを考えることから始まります。その中から一つのテーマについて、日本の現状を参加者一人ひとりが説明をします。また、なぜ17の目標が必要なのか、実際に各国が行っている政策についても考えます。2時間ではカバーしきれないほど、奥が深いテーマですが、授業では、先生が答えを教えるのではなく、何枚かの写真を見ながら「何を伝えていると思う？」と問いつけながら進みます。他の参加者の様々な意見を聞き、自分の考えを英語で伝える貴重な機会となります。

オックスフォード Online アカデミック講座 体験者の声

受講のきっかけは？ 興味を持ったテーマは？
1対1のチュートリアルは？
オンラインを受講して変わったことは？
体験者の生の声をお聞かせください！



動画は [こちら](#) →



テーマ授業④

Business Motivation

人はなぜ働くのか？ 働くことへの意欲や動機付けは何かから生まれるのか？ 少し難解なテーマに取り組む授業です。事前の学習では、Motivationとは何か、例えば身近な例から、「あなたはなぜ学校に行くのか？学校で新しいことを学ぶためにMotivationとなっている要素を書き出そう」といった課題が出されます。また、授業のスタートとなるFrederick Taylorが提唱した「科学的管理法」の概要について、事前学習資料が配布されます。

授業では、働くことへのMotivationについて考えます。以下4人の経営学者や心理学者らが提唱した理論を紹介し、それぞれの理論の相違点や特徴を解説するとともに、働きかたについての歴史をたどります。理論について学ぶのが目的ではなく、その根底にある考え方について、参加者に意見を求めます。一方的なレクチャーではなく、「あなたは思うか？」を問う授業です。



Oxford 大学生との、交流セッション

現役のオックスフォード大生と語り合う、2時間のセッションです。同世代の若者同士、様々な話題で自由な会話を楽しんでいただけます。予め質問したい内容を提出していただきますが、即興の質問ももちろんOK！日本のポップカルチャーや日本のお勧め観光地について等、オックスフォード大生からも、いろいろな質問が飛び出します。授業を担当する先生とは異なり、ナチュラルなスピードで話すので、実際の英語コミュニケーションを体感する機会にもなります。

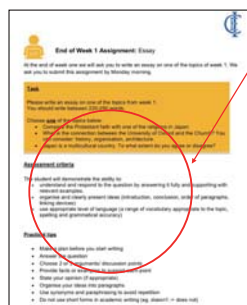


◀ オックスフォード大学3年生、Chemistry専攻のガブリエルさん（2021年8月参加）。毎日6時間のラボ、2時間のレクチャー、さらにチュートリアルの準備と、超ハードな勉強の日々について話してくれました。

動画は [こちら](#) →



Assignment 宿題



<エッセイの書き方アドバイス>

Practical tips

エッセイを書き方、構想を準備、問いへの答、争点をピックアップ、事実を集める、フレーズを使って繰り返しを避ける、短縮形は使用しない etc.

Useful structures

比較、賛否、接続表現

Common mistakes

冠詞の用法、3人称、複数形
進行形、過去形

Assessment Criteria

評価の基準

UTS 国際教育センター

オンライン留学各プログラム・参加規定

■ お申込み（契約の成立）

入力済みの申込みフォームを当社が受領し、その後発行される請求書に基づき参加費用の支払いがなされた時点で、正式なお申し込み（契約の成立）となります。

■ 申込みの締切り

締切日が設定されている場合を除き、プログラム開始日の3週間前までにお申し込みください。参加の受入れは申込時点での空き状況によります。

■ お支払い

プログラムを提供する研修校からの受け入れ確認後、UTS から参加費用の請求書をお送りします。請求書に記載した期限までに銀行振り込みにてお支払いください。尚、お支払いは所属する大学の生協店舗にて行うことも可能です。

■ 研修校による参加取消し

研修校が受入れを決定した後に、語学レベル確認のオンラインテストやインタビューを実施し、その結果該当する受入れレベルクラスがなく参加をお断りする場合、お支払いいただいた金額は全額払い戻します。その他、現地の事情によりオンライン授業が中止となり、予定した授業が受けられない場合は、お支払いいただいた金額の内、受講できなかった時間数に相当する金額を払い戻します。参加者の都合による授業の欠席は払い戻しの対象となりません。

■ 取消し

契約成立後に、お客様の都合によりプログラムの申込を取り消す場合は、各プログラムとも、以下の取消料をお支払いいただくことにより、契約の解除を行うことができます。お申込みプログラムにより取消料の規定が異なります。

◆ 取消料

Oxford Online アカデミック講座	正式申込以降、プログラム開始前日から遡って24日前まで・・・無料 プログラム開始前日から遡って23日～3日前まで・・・21,000 円 プログラム開始前日から遡って2日前以降・・・プログラム費用の100%（全額）
LSI Portsmouth イギリス	正式申込以降、プログラム開始前日から遡って24日前まで・・・無料 プログラム開始前日から遡って23日～3日前まで・・・21,000 円 プログラム開始前日から遡って2日前以降・・・プログラム費用の100%（全額）
Emerald Cultural Institute アイルランド	正式申込以降、プログラム開始前日から遡って24日前まで・・・無料 プログラム開始前日から遡って23日～7日前まで・・・プログラム費用の50% プログラム開始前日から遡って6日前以降・・・プログラム費用の100%（全額）
Portland State University アメリカ	正式申込以降、2月15日まで・・・無料 2月16日からプログラム開始前日まで・・・プログラム費用の50% プログラム開始日以降・・・プログラム費用の100%（全額）
F+U Academy of Languages ドイツ	正式申込以降、プログラム開始前日から遡って24日前まで・・・無料 プログラム開始前日から遡って23日～7日前まで・・・21,000 円 プログラム開始7日前以降・・・プログラム費用の100%（全額）
CLIC International House スペイン	正式申込以降、プログラム開始前日から遡って24日前まで・・・無料 プログラム開始前日から遡って23日～3日前まで・・・21,000 円 プログラム開始2日前以降・・・プログラム費用の100%（全額）

■ その他

- ・プログラム受講時はPC、マイク、ウェブカメラ、インターネット環境が必要です。ご自身にてご準備下さい。
- ・プログラムにより、同レベルのクラス人数が規定に達しない場合、授業数を減らして実施する場合があります。詳細は個別にご案内いたします。
- ・参加者の通信環境、機器の不具合による支障には、当社は責任を負いません。

■ プログラムに関するお問い合わせ

UTS 国際教育センター (株)ユーティエス
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館ビル 1F
TEL: 03-6418-0711 Email: uts-group@uts-japan.co.jp

- プログラムのお申し込みフォームはこちら→ <https://business.form-mailer.jp/fms/1b33aae1130340>